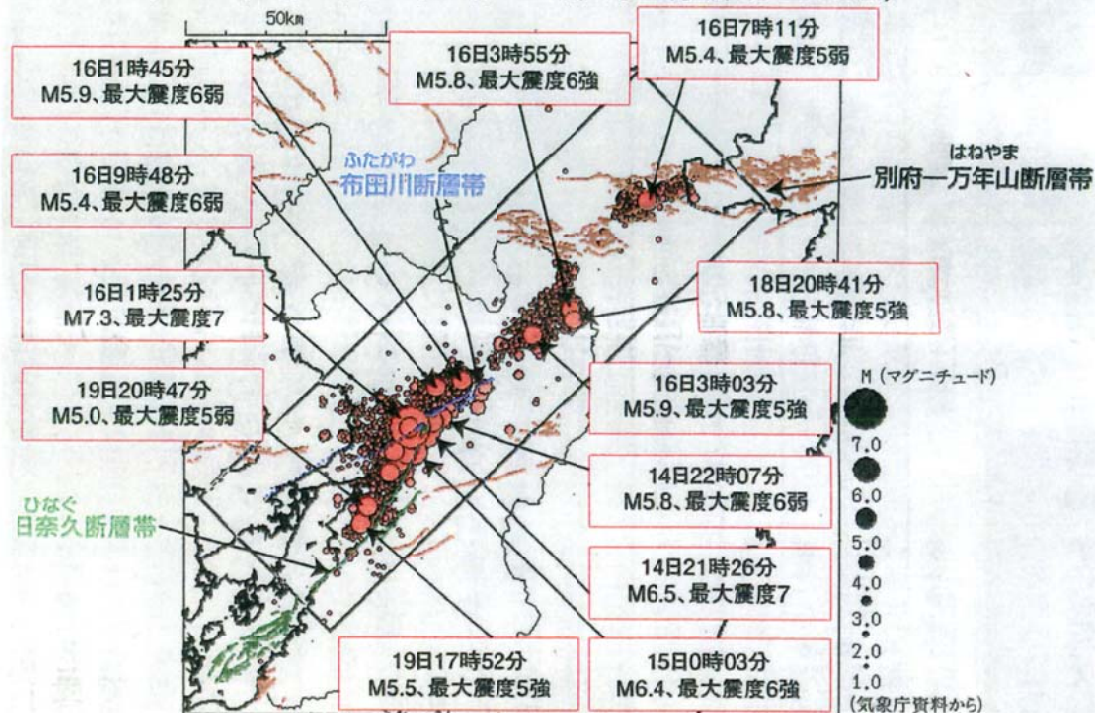






# 原発事故が起これば、逃げ道はない。のではないのか?

2016年 熊本地震 熊本県から大分県にかけての地震活動  
(2016年4月14日21時00分~21日8時30分、深さ0~20km)



2016の熊本地震が10日以上たってもおさまりません。

そんな中、九州電力の川内(せいの)原発に異常はない、とくりかえされるテレビニュースに、心配、不安は募るばかりです。頭の中に、今、起きていることを整理しておきたいと、切りぬきの図面をポスターにのせました。

4月26日は、旧ソ連チェルノブイリ原発事故から30年にあたり村。

## 伊方原発再稼働反対 4/23 松山市で2800人



2016.4.24付「しんぶん赤旗」より  
「さからしレポート」2016.4.26, No.1297.



## 川内原発運転停止と

●4/23付「しんぶん赤旗」では、「熊本地震が示した避難計画の非現実性」というテーマで、『原発避難計画の検証』の著書がある上岡直見さん、環境経済研究所代表のインタビュー記事とのせていました。「地震は物理的な問題であり、判断基準を立地道府県での発生に限るべきではない」と、原子力災害対策指針自体の問題も指摘していました。

